



プレ通電アダプタ (日置データロガープレヒート用)

株式会社 シーエス 特機

info@custokki.co.jp

品番

PRE_ADP-HIOKI-01A HIOKI ロガー用

概要

- インターバル測定時、センサー等に電源を事前に通電しウォームアップします
(使用例: 測定インターバル時刻の30秒前に出力しセンサーをウォームアップする)
- 電池2個の接続が可能(9V角型電池006Pコネクタ付)
(お互いの電池同士が干渉しないダイオード接続です。単純な並列接続ではありません)
- ロガーのプレヒート用コントロール信号にて制御(HIOKI用)
プレ機能ON時:
コントロール信号がLo入力又はGND接地にて電源をVOUTに出力します
プレ機能OFF時:
コントロール信号がHi(入力電源電圧以上2.0V以下)又は開放にてVOUTはスイッチOFF状態となり電源供給が停止します
(HIOKI社以外のプレヒートは問い合わせ下さい おんどとり等)



CNTRL: HIOKI プレヒート信号を接続
GND: 接地側接続 (他のGNDと共通)



電池電源を接続
006Pタイプ(2組)
電池間の干渉無し

接続手順

VOUT: センサーなどの電源に接続
GND: 接地側接続 (他のGNDと共通)

手順:

- 1: 電池スナップに電池を接続
- 2: CNTRL 端子 G間にHIOKIデータロガーのプレヒート信号を接続
(HIOKIプレヒート信号; オープンドレインタイプ 通電開始時ON動作)
- 3: VOUT端子とGを目的の電源供給先の電源側に接続

動作確認

データロガーのプレヒート時間を希望値に設定する
インターバル時刻の直前、プレヒート時刻にVOUTから電源が出力されている事を
テスター等で確認します
(確認用にインターバルを短く、プレヒートを長めに設定して動作を確かめる方法もあります)

仕様

電源入力電圧 (VBATT) 24Vmax 6V以上
出力電流 (Io) 500mAmax (短時間2Aまで可能)
出力電圧: VBATT-0.4 Vmin (Io 100mA以下時)

コントロール入力:

- ON条件 GND 又は入力電圧 (VBATT) - 3V以下
- OFF条件 開放又は入力電圧 (VBATT) 以上 VBATT+5V以内
- ON条件でのオープンドレイン、オープンコレクタ側への引き込み電流: 30uA以下 (VBATT=1.2V時)
- OFF条件での漏れ電流: 1uA以下

上図以外の電源の接続の場合 (上図は006Pタイプ)
赤線: +1.2V (6V以上2.4Vまで) を接続
黒線: GND (マイナス) を接続
2系統電源接続可能 (相互の電源の干渉なく2系統の容量の総和を引き出せます)
注文時指定頂ければ“切りっぱ”での出荷可能での出荷可能



株式会社 シーエス 特機

(<http://www.custokki.co.jp> Mail to: info@custokki.co.jp)

(本社) 〒065-0024 札幌市東区北24条東8丁目3-25 TEL: 011-748-1322 FAX: 011-748-1323

(東京事務所) 極地観測技術研究室 文化財計測技術研究室
〒206-0035 東京都多摩市唐木1-30-17

TEL: 042-339-7022 FAX: 042-339-7023